

Outlook Microsoft365 のメール設定変更方法

※バージョンにより一部異なる場合があります。

<準備>

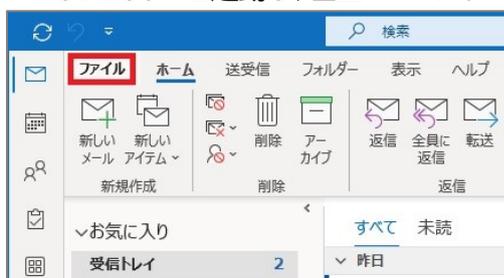
設定を行う前に「お客様登録通知書」をお手元にご用意頂き、以下の内容をご確認下さい。
本書では以下の例にそって設定方法を説明していきます。

項目	例
受信メールサーバ(POP)	mfi.comlink.ne.jp
送信メールサーバ(SMTP)	mfi.comlink.ne.jp
メールアドレス	wintech@mfi.or.jp
パスワード	*****

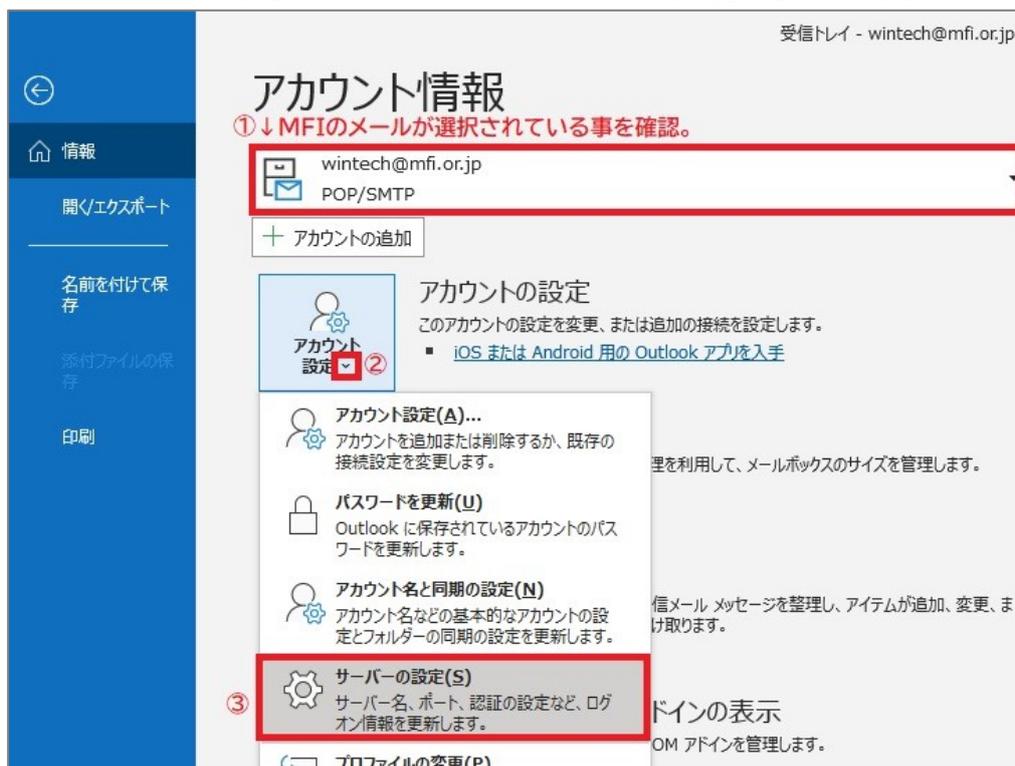
※実際に設定を行う時は、「お客様登録通知書」に記載されているものに置き換えて下さい。

ComLink への変更方法

1. Outlook を起動し、左上の「ファイル」をクリックします。



2. アカウント情報で MFI のメールアカウントが選択されている事を確認します。選択されていない場合は右の▼をクリックして MFI のメールアカウントを選択してください。
次にアカウント設定の V をクリックし、「サーバーの設定」を選択します。



3. 受信メールを以下のように設定します。

POP アカウントの設定
wintech@mfi.or.jp

受信メール ^

ユーザー名

パスワード

パスワードを保存する

サーバー ポート

このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要
 セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログインが必要

送信メール v

<設定内容>

ユーザー名	メールアドレス (例)wintech@mfi.or.jp
パスワード	新メールパスワード
パスワードを保存する	チェックを入れる
サーバー	mfi.comlink.ne.jp
ポート	995
このサーバーでは暗号化された接続(SSL/TLS)が必要	チェックを入れる

※上記英数字はすべて半角です。お間違えのないようご注意ください。

すべて設定したら、送信サーバーの設定変更を行うため、「送信メール」をクリックします。

4. 送信メールを以下のように設定します。

POP アカウントの設定
wintech@mfi.or.jp

受信メール ▾
送信メール ▲

サーバー ポート

暗号化方法

サーバーのタイムアウト

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオンが必要
 送信 (SMTP) サーバーには認証が必要です

受信メール サーバーと同じ設定を使用する
 ユーザー名とパスワードを使用してログオン
 メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする

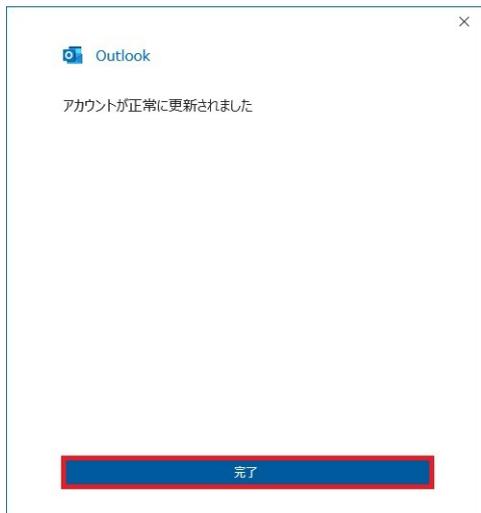
<設定内容>

サーバー	mfi.comlink.ne.jp
ポート	465
暗号化方式	SSL/TLS
送信(SMTP)サーバーには認証が必要です	チェックを入れ、「受信メールサーバーと同じ設定を使用する」を選択

※上記英数字はすべて半角です。お間違えのないようご注意ください。

すべて設定したら、「次へ」をクリックします。

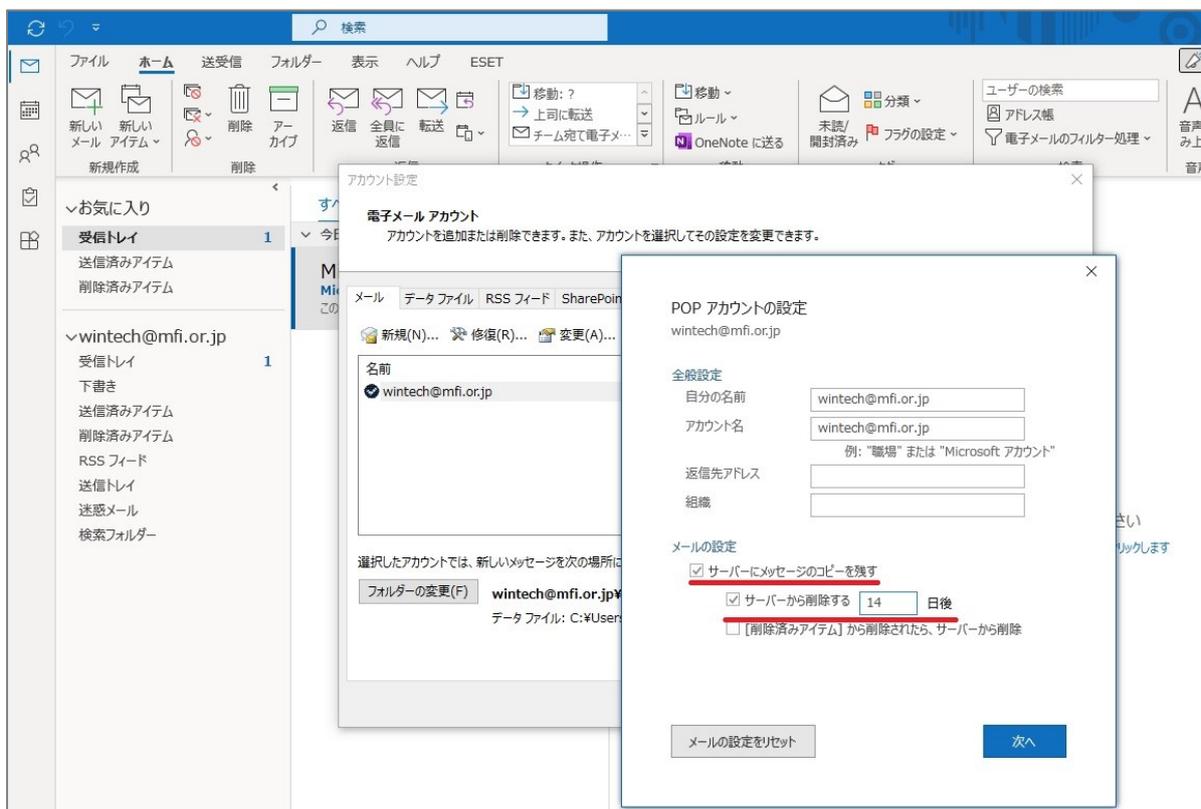
5. 入力に間違いがなければ以下の画面が表示されますので「完了」をクリックして設定を終了してください。



6. デフォルトだとメールを受信しても、サーバーに 14 日間残す設定になっています。サーバーに残さないようにするには、以下の手順で変更して下さい。※通常 14 日間であれば問題ありません。

「ファイル」→「アカウント設定」→「アカウント設定」→「変更」→「サーバーにメッセージのコピーを残す」の✓をはずすとメールを受信した際、サーバー内のメールは削除されます。

<注意>メールをサーバーに永久に残す設定になっていると、保存容量を超えてしまう場合がございます。その場合新しいメールが受信できなくなりますのでご注意ください。



以上で設定変更は完了です。お疲れ様でした。